

千葉市美術館所蔵作品展 《実験工房の作家たち》 出品目録

会場：千葉市美術館7階第5展示室

会期：2011年11月22日(火)～2012年1月29日(日)

作品名	制作年	材質	寸法(高さ×幅×奥行) cm
山口勝弘(1928年生)			
1 宇宙の運行	1950(昭和25)年	油彩, カンヴァス	31.8×41.0
2 無題	1951(昭和26)年	油彩, カンヴァス	50.5×65.5
3 ヴィトリヌ No.6	1952(昭和27)年	ガラス・油彩・板・紙	55.3×64.5×9.7
4 ヴィトリヌ	1952(昭和27)年	ガラス・油彩・板・紙	55.3×64.5×9.7
5 オレンジ空間のバルス	1955(昭和30)年	油彩・鉛筆, 紙	25.1×34.5
6 ヴィトリヌ 道	1956(昭和31)年	ガラス・合成樹脂絵具・板・紙	65.3×35.2×8.6
駒井哲郎(1920 - 73)			
7 RADIOACTIVITY IN MY ROOM (木版画集『一木集』第VI集より)	1950(昭和25)年	エッチング	20.0×16.0
8 《レスピュグ》原画	1953(昭和28)年	パステル・グアッシュ, 紙	各16.5×12.3cm×6
北代省三(1921 - 2001)			
9 エウクレイデスの世界	1951(昭和26)年 再制作：1988-91(昭和63-平成3)年	油彩・ピグメントペン, 紙	60.6×50.0
10 サニー・サイド・オブ・ザ・ストリート	1951(昭和26)年 再制作：1991(平成3)年	油彩, カンヴァス	53.0×45.5
11 スペース・モデュレーター	1952(昭和27)年 再制作：1994(平成6)年	木・和紙	180.0×160.0×130.0
12 エウリュディケ	1953(昭和28)年 再制作：1988-91(昭和63-平成3)年	油彩, 紙	65.1×53.0
13 スペース・モデュレーター(モビール/水平型タイプ)	1956(昭和31)年 再制作：1992(平成4)年	木・和紙	c.28.0×直径202.0
14 スペース・モデュレーター(モビール/ヴァーティカルタイプ)	1956(昭和31)年 再制作：1992(平成4)年	木・和紙	c.201.0×直径100.3
大辻清司(1923 - 2001)			
15 モダンアーティストの肖像	1950(昭和25)年	ゼラチンシルヴァープリント	39.4×28.1
16 陳列窓	1956(昭和31)年	ゼラチンシルヴァープリント	32.5×24.5
17 陳列窓	1956(昭和31)年	ゼラチンシルヴァープリント	32.5×24.5
18 陳列窓(東京・本郷)	1956(昭和31)年	ゼラチンシルヴァープリント	32.5×24.5
19 氷紋	1956(昭和31)年	ゼラチンシルヴァープリント	32.5×24.5
20 氷紋	1956(昭和31)年	ゼラチンシルヴァープリント	32.5×24.5
21 氷紋(赤城山・大沼)	1956(昭和31)年	ゼラチンシルヴァープリント	32.5×24.5
福島秀子(1927 - 97)			
22 作品 4	1958(昭和33)年	油彩, カンヴァス	89.5×130.0
23 作品 5	1959(昭和34)年	油彩, カンヴァス	182.4×259.3
24 作品 9	1960(昭和35)年	油彩, カンヴァス	146.0×97.0
APN(Asahi Picture News)			
25 APN(Asahi Picture News)『アサヒグラフ』 1953年3月18日号 山口勝弘(構成) 大辻清司(撮影)	1953(昭和28)年	ゼラチンシルヴァープリント	19.7×29.7
26 APN(Asahi Picture News)『アサヒグラフ』 1953年6月24日号 北代省三(構成) 大辻清司(撮影)	1953(昭和28)年	ゼラチンシルヴァープリント	28.3×22.5
27 APN(Asahi Picture News)『アサヒグラフ』 1953年7月22日号 山口勝弘(構成) 大辻清司(撮影)	1953(昭和28)年	ゼラチンシルヴァープリント	29.8×24.8
資料			
資料 1 北代省三宅でオート・スライド《見知らぬ世界の話》を制作中の実験工房メンバー 大辻清司(撮影)	1953(昭和28)年	ゼラチンシルヴァープリント	28.1×19.2
資料 2 東京通信工業のスタジオでオート・スライド 《試験飛行家W・S氏の眼の冒険》に ついて編集打ち合わせ中の山口勝弘と鈴木博義 大辻清司(撮影)	1953(昭和28)年	ゼラチンシルヴァープリント	19.1×28.1
資料 3 フランス留学に向かう駒井哲郎(横浜にて) 鈴木博義(撮影)	1954(昭和29)年	ゼラチンシルヴァープリント	23.1×23.3
資料 4 実験工房のメンバーと瀧口修造 北代省三(撮影)	1954(昭和29)年頃	ゼラチンシルヴァープリント	19.3×24.5
資料 5 実験工房のメンバーと瀧口修造 大辻清司(撮影)	1954(昭和29)年頃	ゼラチンシルヴァープリント	19.3×24.6
資料 6 バレエ《イルミナシオン》(バレエ実験劇場) 大辻清司(撮影)	1955(昭和30)年	ゼラチンシルヴァープリント	19.1×28.0
資料 7 バレエ《乞食王子》(バレエ実験劇場) 大辻清司(撮影)	1955(昭和30)年	ゼラチンシルヴァープリント	19.0×28.2
資料 8 バレエ《未来のイブ》(バレエ実験劇場) 大辻清司(撮影)	1955(昭和30)年	ゼラチンシルヴァープリント	19.0×28.1
資料 9 創作劇《月に憑かれたピエロ》 大辻清司(撮影)	1955(昭和30)年	ゼラチンシルヴァープリント	19.1×28.1
資料 10 創作劇《月に憑かれたピエロ》 大辻清司(撮影)	1955(昭和30)年	ゼラチンシルヴァープリント	28.2×19.3
資料 11 実験工房メンバーによる新しい視覚と空間を楽しむ夏のエキシビジョン 北代省三(撮影)	1956(昭和31)年	ゼラチンシルヴァープリント	18.7×28.1
資料 12 千葉県・浦安に斎藤義重を訪ねた実験工房のメンバーと濱田演雄、瀧口修造 大辻清司(撮影)	1957(昭和32)年	ゼラチンシルヴァープリント	23.2×23.0